

## 外部格付け機関による AXA の ESG(環境、社会、ガバナンス)評価がさらに向上

- 格付機関 4 社による、AXA の ESG(環境、社会、ガバナンス)評価が向上する
- AXA が業界のリーダーの 1 社であることを証明
- SRI(コーポレートレスポンスビリティ投資インデックス)の DJSI ワールド、DJSI ヨーロッパ、および CPLI の構成銘柄として引き続き選定される

- **S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス<sup>1</sup>**、ならびに RobecoSAM<sup>2</sup> は、このほど、2013 年 Dow Jones Sustainability Indices (DJSI) の評価結果<sup>3</sup>を発表した。AXA の総合評価<sup>4</sup>は 74 ポイントから 78 ポイント(100 ポイント中)へ 4 ポイント上昇。これは保険セクター平均の 48 ポイントを大幅に上回るものである。特に以下の項目でスコアが上昇した。

- 環境フットプリントの削減
- ESG (Environmental(環境)、Social(社会)、Governance(企業統治:ガバナンス))課題を踏まえた統合リスク評価、商品開発プロセスの導入
- サプライチェーン・マネジメント
- コミュニティへの参画
- 人材資源の開発

AXA は「DJSI ワールド」ならびに「DJSI ヨーロッパ」の構成銘柄として引き続き選定された。これらは SRI 投資の重要なベンチマークであり、コーポレートレスポンスビリティの取り組みが先進的な企業が選定されるインデックスである。

- CDP(カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト)<sup>5</sup>も 2013 年のランキングを発表した。AXA は「カーボンパフォーマンス」スコアが、2012 年から 6 ポイント上昇し 94 ポイント(100 ポイント中)を獲得、パフォーマンスが A ランクとなり、保険業界で最も高い評価を得た。また、AXA は CDP の「カーボン・パフォーマンス・リーダーシップ・インデックス(CPLI)」に 3 年連続で選定された。このインデックスは、FTSE グローバル 500 インデックス(世界の大企業 500 社)の中から、気候変動、ガバナンス、ステークホルダー・コミュニケーション、二酸化炭素排出削減に対する強固な取り組み実行した企業を CDP が選出するものである<sup>6</sup>。
- Sustainalytics<sup>7</sup>によるランキングにおいても AXA の評価は 2012 年の 75 ポイントから 81 ポイント(100 ポイント中)に上昇し、保険会社 140 社中 4 位となった。同社は、AXA の強みとして、強固なコンプライアンス・プロセス、責任ある投資戦略、社会との対話への取り組み、および環境政策を評価している。

AXA のコーポレートレスポンスビリティ部門 ディレクターであるアリス・スティーンランドは次のように述べている。  
「AXA の CR 戦略を策定してから 3 年が経つが、私たちの取り組みが社内だけでなく外部の評価機関から、このような高い評価を得たことを大変誇りに思う。ESG 評価が向上し、世界有数の SRI インデックスに選定されていることは素晴らしいことであるが、同時に、私たちは、特にカスタマーリレーション、商品開発、販売などの本業に、引き続き ESG の取り組みを組み込んでいくことが求められている。」

<sup>1</sup> S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス: 金融市場の指標を提供するインデックス・プロバイダー。

<sup>2</sup> RobecoSAM: SRI 格付け機関および投資家。毎年、投資市場を対象に長期的パフォーマンスの要因の綿密な分析を行う。

<sup>3</sup> [www.sustainability-index.com](http://www.sustainability-index.com) 参照。

<sup>4</sup> このランキングは CR の包括的なアプローチを示す 19 の基準からなる。

<sup>5</sup> CDP: 国際的非営利機関で、資産 80 兆米ドル以上を保有する 700 以上の機関投資家を代表し、投資ポートフォリオに、気候に関連したリスクを見出すサポートをする。

<sup>6</sup> [www.cdproject.net](http://www.cdproject.net) 参照。

<sup>7</sup> Sustainalytics: 著名な「複合基準」格付け機関で、「SRI(社会的責任投資)」市場における研究ニーズに対応し、企業における ESG(環境、社会、ガバナンス)のパフォーマンスを分析する。

### **アクサ ジャパン ホールディングについて**

アクサ ジャパン ホールディングは AXA のメンバーカンパニーとして、2000 年に設立された国内初の保険持株会社です。傘下にアクサ生命、アクサ損害保険、アクサダイレクト生命の 3 社を擁しています。

### **AXA グループについて**

AXA は世界 57 ヶ国で 16 万人の従業員を擁し、1 億 200 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2012 年度通期の売上は 901 億ユーロ、アンダーライニング・アーニングス(基本利益)は 43 億ユーロ、2012 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 1 兆 1,160 億ユーロにのぼります。AXA はユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、AXA の米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。詳細は [www.axa.com](http://www.axa.com) をご参照ください。

～本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～

アクサ ジャパン ホールディング株式会社 広報部

電話:03-6737-7140 FAX:03-6737-5964

<http://www.axa.co.jp>